

# 推薦医療機関における指針充足状況等 について

### ＜患者数等についての説明＞

- 一般病床数：許可病床数のうちの一般病床の数
- 新入院がん患者数／年：1ヶ月中に新たに入院した患者のうち、がんを主たる病名とするものについて計上し、1.2倍したもの（年間件数を記載した施設については、年度を附記している）。
- 悪性腫瘍手術総数：1手術1件として、年間の数を計上。
- 化学療法総数：抗がん剤等による化学療法の実施について、1治療1件として1ヶ月の数を計上し、1.2倍したもの（年間件数を記載した施設については、年度を附記している）。
- 放射線治療（体外照射）：1治療1件として、年間の数を計上。

# 01 北海道 (人口: 約 565 万人、二次医療圏数: 21)

南渡島医療圏	
人口	約 43 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
市立函館病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	598 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,468 (12x289) 名 (42%)
悪性腫瘍手術総数	452
化学療法総数	4,068 (12x339)
放射線治療 (体外照射)	5,643
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

西胆振医療圏	
人口	約 21 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
日鋼記念病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	485 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,040 (12x170) 名 (23%)
悪性腫瘍手術総数	356
化学療法総数	3,096 (12x258)
放射線治療 (体外照射)	4,205
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 02 青森県 (人口：約143万人、二次医療圏数：6)

津軽医療圏	
人口	約32万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
弘前大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	577床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,599名(平成17年) (31%)
悪性腫瘍手術総数	428
化学療法総数	3,732(12x311)
放射線治療(体外照射)	9,748
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

上三医療圏	
人口	約19万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・周辺圏域のカバー等について言及されていない
十和田市立中央病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	325床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,068(12x89)名 (25%)
悪性腫瘍手術総数	187
化学療法総数	4,416(12x368)
放射線治療(体外照射)	0 ※三沢病院等との連携により対応している
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
三沢市立三沢病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	220床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	684名(12x57) (17%)
悪性腫瘍手術総数	130
化学療法総数	3,336(12x278)
放射線治療(体外照射)	1,849
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 03 岩手県 (人口：約138万人、二次医療圏数：9)

盛岡医療圏	
人口	約49万人
既指定がん診療連携拠点病院	岩手県立中央病院
備考	特記すべき事項なし
<b>岩手県立中央病院</b>	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成15年12月16日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	730床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,224 (12x352) 名 (26%)
悪性腫瘍手術総数	1,062
化学療法総数	3,000 (12x250)
放射線治療 (体外照射)	434
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>岩手医科大学附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	1,051床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	5,064 (12x422) 名 (34%)
悪性腫瘍手術総数	1,585
化学療法総数	8,448 (12x704)
放射線治療 (体外照射)	509
指定要件の充足度	・指針に定める緩和ケアチームが整備されていない

両磐医療圏	
人口	約14万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
<b>岩手県立磐井病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	315床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,740 (12x145) 名 (26%)
悪性腫瘍手術総数	228
化学療法総数	1,440 (12x120)
放射線治療 (体外照射)	0 ※連携により対応 (岩手県立胆沢病院、東北大学付属病院等)
指定要件の充足度	・相談支援センターが未整備 ・院内がん登録が未実施

<b>二戸医療圏</b>	
人 口	約 6 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>岩手県立二戸病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	300 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	516 (12x43) 名 (13%)
悪性腫瘍手術総数	146
化学療法総数	3,840 (12x320)
放射線治療 (体外照射)	63
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 05 秋 田 県 (人口：約113万人、二次医療圏数：8)

秋田周辺医療圏	
人 口	約43万人
既指定がん診療連携拠点病院 備 考	なし 特記すべき事項なし
秋田大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	574床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,740 (12x145) 名 (21%)
悪性腫瘍手術総数	1,028
化学療法総数	6,372 (12x531)
放射線治療 (体外照射)	8,635
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

本荘・由利医療圏	
人 口	約12万人
既指定がん診療連携拠点病院 備 考	なし 特記すべき事項なし
秋田県厚生農業協同組合連合会由利組合総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	558床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,020 (12x85) 名 (平成17年度は1,805名) (11%)
悪性腫瘍手術総数	322
化学療法総数	1,116 (12x93)
放射線治療 (体外照射)	1,767
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

大曲・仙北医療圏	
人 口	約15万人
既指定がん診療連携拠点病院 備 考	なし 特記すべき事項なし
秋田県厚生農業協同組合連合会仙北組合総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	608床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,344 (12x112) 名 (平成17年度は1,162名) (10%)
悪性腫瘍手術総数	388
化学療法総数	1,968 (12x164)
放射線治療 (体外照射)	2,671
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>横手・平鹿医療圏</b>	
人口	約10万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
秋田県厚生農業協同組合連合会平鹿総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	640床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	780(12x65)名(平成17年度は1,121名) (9%)
悪性腫瘍手術総数	403
化学療法総数	2,724(12x227)
放射線治療(体外照射)	4,933
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。



## 06 山形県 (人口：約121万人、二次医療圏数：4)

村山医療圏	
人口	約58人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	山形市立病院済生館 585/2,116 山形県立中央病院 国立大学法人山形大学医学部附属病院
備考	・周辺圏域のカバー等について十分言及されていない。
<b>山形県立中央病院</b>	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成15年8月26日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	660床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,476 (12x373) 名 (35%)
悪性腫瘍手術総数	1,502
化学療法総数	4,752 (12x396)
放射線治療 (体外照射)	329
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>国立大学法人山形大学医学部附属病院</b>	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成18年8月24日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	564床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,244 (12x187) 名 (28%)
悪性腫瘍手術総数	748
化学療法総数	2,520 (12x210)
放射線治療 (体外照射)	7,038
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

置賜医療圏	
人口	約24万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・隣接する村山圏域に既に複数の拠点病院がある。
<b>山形県置賜広域病院組合立公立置賜総合病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	500床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,752 (12x146) 名 (19%)
悪性腫瘍手術総数	380
化学療法総数	1,860 (12x155)
放射線治療 (体外照射)	3,744
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

最上医療圏	
人口	約9万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・隣接する村山圏域に既に複数の拠点病院がある。
山形県立新庄病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	463床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,848 (12x154) 名 (26%)
悪性腫瘍手術総数	312
化学療法総数	612 (12x51)
放射線治療 (体外照射)	4,188
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

庄内医療圏	
人口	約31万人
既指定がん診療連携拠点病院	山形県立日本海病院
一般病床数/新入院がん患者数	524/1,164
備考	・周辺圏域のカバー等について十分言及されていない。 ・隣接する村山圏域に既に複数の拠点病院がある。
山形県鶴岡市立荘内病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	520床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,908 (12x159) 名 (18%)
悪性腫瘍手術総数	419
化学療法総数	7,020 (12x585)
放射線治療 (体外照射)	28,565
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 07 福島県 (人口：約 208 万人、二次医療圏数：7)

県北医療圏	
人口	約 51 万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	財団法人 大原総合病院 461/*
備考	特記すべき事項なし
福島県立医科大学附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	733 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,944 (12x162) 名 (17%)
悪性腫瘍手術総数	1,000
化学療法総数	2,880 (12x240)
放射線治療 (体外照射)	595
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

県中医療圏	
人口	約 56 万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	財団法人慈山会医学研究所附属坪井病院 244/*
備考	・県南圏域をカバーするとの説明あり。
財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	965 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,268 (12x189) 名 (14%)
悪性腫瘍手術総数	908
化学療法総数	4,464 (12x372)
放射線治療 (体外照射)	7,276
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

会津医療圏	
人口	約 27 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	なし 特記すべき事項なし
財団法人竹田総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	803 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,184 (12x182) 名 (18%)
悪性腫瘍手術総数	634
化学療法総数	1,080 (12x90)
放射線治療 (体外照射)	251
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

08 茨城県 (人口：約297万人、二次医療圏数：9)

鹿行医療圏	
人口	約28万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
小山記念病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	160床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	432 (12x36) 名 (11%)
悪性腫瘍手術総数	52
化学療法総数	168 (12x14)
放射線治療 (体外照射)	0 ※連携により対応 (鹿島労災病院、茨城県立中央病院等)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

取手・竜ヶ崎医療圏	
人口	約47万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
東京医科大学霞ヶ浦病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	548床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,884 (12x157) 名 (26%)
悪性腫瘍手術総数	825
化学療法総数	900 (12x75)
放射線治療 (体外照射)	3,037
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>古河・板東医療圏</b>	
人口	約 24 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	なし ・筑西・下妻圏域をカバーするとの説明あり
<b>友愛記念病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	316 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,524 (12x127) 名 (26%)
悪性腫瘍手術総数	286
化学療法総数	780 (12x65)
放射線治療 (体外照射)	0 ※今年度より対応 (4-12 月で 2,006 人)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>茨城西南医療センター病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	325 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	828 (12x69) 名 (12%)
悪性腫瘍手術総数	237
化学療法総数	48 (12x4)
放射線治療 (体外照射)	0 ※連携により対応 (平成 20 年より導入予定) (筑波大学附属病院、筑波がんセンター病院、友愛記念病院等)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

09 栃木県 (人口：約201万人、二次医療圏数：5)

県東・中央医療圏	
人口	約74万人
既指定がん診療連携拠点病院	栃木県立がんセンター
備考	・県西圏域をカバーするとの説明あり
<b>栃木県立がんセンター</b>	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成14年12月9日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	357床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,392 (12x366) 名 (96%)
悪性腫瘍手術総数	1,150
化学療法総数	7,140 (12x595)
放射線治療 (体外照射)	918
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>自治医科大学附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	1,074床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	5,856 (12x488) 名 (29%)
悪性腫瘍手術総数	2,253
化学療法総数	7,932 (12x661)
放射線治療 (体外照射)	21,431
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>栃木県済生会宇都宮病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	644床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,168 (12x264) 名 (20%)
悪性腫瘍手術総数	702
化学療法総数	6,636 (12x553)
放射線治療 (体外照射)	5,578
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

県南医療圏	
人口	約45万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
<b>獨協医科大学病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	1,125床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	6,144 (12x512) 名 (26%)
悪性腫瘍手術総数	929
化学療法総数	10,884 (12x907)
放射線治療 (体外照射)	735
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>県北医療圏</b>	
人 口	約 28 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>大田原赤十字病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	550 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,728 (12x144) 名 (24%)
悪性腫瘍手術総数	207
化学療法総数	2,700 (12x225)
放射線治療 (体外照射)	92
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>両毛医療圏</b>	
人 口	約 28 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>佐野厚生総合病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	380 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,332 (12x111) 名 (19%)
悪性腫瘍手術総数	202
化学療法総数	4,320 (12x360)
放射線治療 (体外照射)	111
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 10 群馬県 (人口：約202万人、二次医療圏数：10)

高崎・安中医療圏	
人口	約41万人
既指定がん診療連携拠点病院備考	なし 特記すべき事項なし
独立行政法人国立病院機構高崎病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	451床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	600(12x50)名 (12%)
悪性腫瘍手術総数	319
化学療法総数	1,344(12x112)
放射線治療(体外照射)	9,876
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

藤岡医療圏	
人口	約10万人
既指定がん診療連携拠点病院備考	なし 特記すべき事項なし
公立藤岡総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	395床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,176(12x98)名 (14%)
悪性腫瘍手術総数	233
化学療法総数	1,296(12x108)
放射線治療(体外照射)	143
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

富岡医療圏	
人口	約8万人
既指定がん診療連携拠点病院備考	なし 特記すべき事項なし
公立富岡総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	355床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,416(12x118)名 (15%)
悪性腫瘍手術総数	479
化学療法総数	1,080(12x90)
放射線治療(体外照射)	3,015
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。



<b>桐生医療圏</b>	
人 口	約 18 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>桐生厚生総合病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	510 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,092 (12x91) 名 (13%)
悪性腫瘍手術総数	371
化学療法総数	1,776 (12x148)
放射線治療 (体外照射)	3,828
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 11 埼玉県 (人口：約713万人、二次医療圏数：9)

東部医療圏	
人口	約127万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
春日部市立病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	350床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1080 (12x90) 名 (19%)
悪性腫瘍手術総数	254
化学療法総数	996 (12x83)
放射線治療 (体外照射)	273
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

中央医療圏	
人口	約234万人
既指定がん診療連携拠点病院	さいたま赤十字病院 605/2,412 埼玉県立がんセンター 400/8,664
備考	・周辺の圏域 (拠点病院あり) からの受療実績について説明あり
さいたま市立病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	537床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,620 (12x135) 名 (15%)
悪性腫瘍手術総数	453
化学療法総数	1,044 (12x87)
放射線治療 (体外照射)	2,911
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

西部第一医療圏	
人口	約165万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
埼玉医科大学総合医療センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	913床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,056 (12x88) 名 (6%)
悪性腫瘍手術総数	888 (12x74)
化学療法総数	11,004 (12x917) ※入院患者分
放射線治療 (体外照射)	660 (12x55)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>利根医療圏</b>	
人 口	約 61 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>医療法人壮幸会行田総合病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	354 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	432 (12x36) 名 (14%)
悪性腫瘍手術総数	573
化学療法総数	1,092 (12x91)
放射線治療 (体外照射)	0 ※連携により対応 (県立循環器呼吸器病センター、埼玉県立がんセンター等)
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

12 千葉県 (人口：約 613 万人、二次医療圏数：9)

<b>東葛南部医療圏</b>	
人口	約 165 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
<b>船橋市立医療センター</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	426 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,736 (12x228) 名 (26%)
悪性腫瘍手術総数	660
化学療法総数	9,540 (12x795)
放射線治療 (体外照射)	35
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 14 神奈川県 (人口：約880万人、二次医療圏数：11)

横浜西部医療圏	
人口	約108万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	神奈川県立がんセンター 横浜市立市民病院 600/3,205
備考	特記すべき事項なし
神奈川県立がんセンター	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成14年12月9日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	415床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	6,540 (12x545) 名 (88%)
悪性腫瘍手術総数	1,693
化学療法総数	1,116 (12x93)
放射線治療 (体外照射)	43,363
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

横浜南部医療圏	
人口	約106万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
公立大学法人横浜市立大学附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	577床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,720 (12x310) 名 (33%)
悪性腫瘍手術総数	1,111
化学療法総数	6,204 (12x517)
放射線治療 (体外照射)	12,081
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

川崎北部医療圏	
人口	約77万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
聖マリアンナ医科大学病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	1,156床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	9,480 (12x790) 名 (45%)
悪性腫瘍手術総数	1,300
化学療法総数	10,176 (12x848)
放射線治療 (体外照射)	16,982
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>湘南西部医療圏</b>	
人口	約 59 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
<b>東海大学医学部附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	1,133 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	7,908 (12x659) 名 (36%)
悪性腫瘍手術総数	1,585
化学療法総数	14,184 (12x1,182)
放射線治療 (体外照射)	43,800
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>県北医療圏</b>	
人口	約 70 万人
既指定がん診療連携拠点病院	神奈川県厚生農業協同組合連合会 相模原共同病院
一般病床数／新入院がん患者数	471／1,280
備考	・ 県央圏域をカバーするとの説明あり
<b>北里大学病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	1,033 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	5,316 (12x443) 名 (25%)
悪性腫瘍手術総数	1,336
化学療法総数	4,032 (12x336)
放射線治療 (体外照射)	19,714
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>湘南東部医療圏</b>	
人口	約 67 万人
既指定がん診療連携拠点病院	藤沢市民病院
一般病床数／新入院がん患者数	500／2,628
備考	特記すべき事項なし
<b>藤沢市民病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	500 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,628 (12x219) 名 (23%)
悪性腫瘍手術総数	528
化学療法総数	5,904 (12x492)
放射線治療 (体外照射)	8,292
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 15 新潟県 (人口：約 243 万人、二次医療圏数：7)

新潟医療圏	
人口	約 93 万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	県立がんセンター新潟病院 新潟市民病院 706/1,060
備考	・下越、佐渡圏域をカバーするとの説明あり
<b>新潟県立がんセンター新潟病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	500 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	9,468 (12x789) 名 (79%)
悪性腫瘍手術総数	3,008
化学療法総数	5,256 (12x438)
放射線治療 (体外照射)	53,407
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>新潟大学医歯学総合病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	746 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,108 (12x259) 名 (24%)
悪性腫瘍手術総数	942
化学療法総数	2,700 (12x225)
放射線治療 (体外照射)	11,174
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 16 富 山 県 (人口：約111万人、二次医療圏数：4)

新川医療圏	
人 口	約13万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	・敷地内禁煙、アウトカム指標等県の先駆的な取り組みの説明あり
<b>黒部市民病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	410床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	948(12x79)名 (11%)
悪性腫瘍手術総数	208
化学療法総数	684(12x57)
放射線治療(体外照射)	3,091
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>独立行政法人労働者健康福祉機構富山労災病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院 ※アスベスト疾患センター
一般病床数	300床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	588(12x49)名 (20%)
悪性腫瘍手術総数	168
化学療法総数	456(12x38)
放射線治療(体外照射)	0 ※機器故障中(県立中央病院、黒部市民病院等と連携して対応)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

富山医療圏	
人 口	約51万人
既指定がん診療連携拠点病院	富山県立中央病院
一般病床数／新入院がん患者数	710／4,078
備 考	・敷地内禁煙、アウトカム指標等県の先駆的な取り組みの説明あり
<b>富山市立富山市民病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	576床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,452(12x121)名 (17%)
悪性腫瘍手術総数	321
化学療法総数	6,300(12x525)
放射線治療(体外照射)	105
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>国立大学法人富山大学附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	569床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,256(12x188)名 (26%)
悪性腫瘍手術総数	445
化学療法総数	4,296(12x358)
放射線治療(体外照射)	739
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。



高岡医療圏	
人口	約 33 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	なし ・敷地内禁煙、アウトカム指標等県の先駆的な取り組みの説明あり
厚生連高岡病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	681 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,580 (12x215) 名 (25%)
悪性腫瘍手術総数	488
化学療法総数	3,276 (12x273)
放射線治療 (体外照射)	5,830
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
高岡市民病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	408 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,200 (12x100) 名 (14%)
悪性腫瘍手術総数	302
化学療法総数	3,420 (12x285)
放射線治療 (体外照射)	1,937
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

砺波医療圏	
人口	約 14 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	なし ・敷地内禁煙、アウトカム指標等県の先駆的な取り組みの説明あり
市立砺波総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	461 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,132 (12x261) 名 (32%)
悪性腫瘍手術総数	381
化学療法総数	12,420 (12x1,035)
放射線治療 (体外照射)	122
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 17 石川 県 (人口：約117万人、二次医療圏数：4)

石川中央医療圏	
人口	約71万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	石川県済生会金沢病院 260/540
備考	・能登中部、能登北部圏域をカバーするとの説明あり
<b>金沢大学医学部附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	786床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,844 (12x237) 名 (27%)
悪性腫瘍手術総数	728
化学療法総数	3,444 (12x287)
放射線治療 (体外照射)	24,634
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>独立行政法人国立病院機構金沢医療センター</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	602床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,344 (12x112) 名 (14%)
悪性腫瘍手術総数	573
化学療法総数	4,104 (12x342)
放射線治療 (体外照射)	178
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>石川県立中央病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	662床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,632 (12x386) 名 (41%)
悪性腫瘍手術総数	1,570
化学療法総数	4,008 (12x334)
放射線治療 (体外照射)	8,139
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>金沢医科大学病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	842床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,220 (12x185) 名 (19%)
悪性腫瘍手術総数	883
化学療法総数	2,904 (12x242)
放射線治療 (体外照射)	405
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>南加賀医療圏</b>	
人 口	約 24 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>国民健康保険小松市民病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	307 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	828 (12x69) 名 (14%)
悪性腫瘍手術総数	339
化学療法総数	3,948 (12x329)
放射線治療 (体外照射)	0 ※連携により対応 (金沢大学付属病院、県立中央病院、済生会等)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 18 福 井 県 (人口：約 82 万人、二次医療圏数：4)

福井・坂井医療圏	
人 口	約 41 万人
既指定がん診療連携拠点病院	福井県立病院 福井赤十字病院 福井県済生会病院 ※すべて今回更新
備 考	・奥越、丹南圏域をカバー
<b>福井県立病院</b>	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成15年8月26日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	665 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,736 (12x228) 名 (26%)
悪性腫瘍手術総数	753
化学療法総数	1,992 (12x166)
放射線治療 (体外照射)	261
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>福井大学医学部附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	559 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,188 (12x99) 名 (16%)
悪性腫瘍手術総数	473
化学療法総数	672 (12x56)
放射線治療 (体外照射)	181
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>福井赤十字病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	586 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,084 (12x257) 名 (26%)
悪性腫瘍手術総数	783
化学療法総数	1,524 (12x127)
放射線治療 (体外照射)	279
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>福井県済生会病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	456 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,484 (12x207) 名 (22%)
悪性腫瘍手術総数	722
化学療法総数	6,900 (12x575)
放射線治療 (体外照射)	260
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>嶺南医療圏</b>	
人 口	約 15 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備 考	なし 特記すべき事項なし
<b>独立行政法人国立病院機構福井病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	320 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	684 (12x57) 名 (28%)
悪性腫瘍手術総数	136
化学療法総数	864 (12x72)
放射線治療 (体外照射)	370
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 19 山 梨 県 (人口：約 88 万人、二次医療圏数：4)

中北医療圏	
人 口	約 47 万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	山梨県立中央病院 ※都道府県拠点 669/3,405
備 考	・ 峡南圏域をカバー
山梨大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	560 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,388 (12x199) 名 (23%)
悪性腫瘍手術総数	711
化学療法総数	8,016 (12x668)
放射線治療 (体外照射)	9,468
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

峡東医療圏	
人 口	約 15 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
財団法人山梨厚生会山梨厚生病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	339 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	984 (12x82) 名 (20%)
悪性腫瘍手術総数	141
化学療法総数	1,992 (12x166)
放射線治療 (体外照射)	0 ※連携により対応 (市立甲府病院、山梨県立中央病院)
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

富士・東部医療圏	
人 口	約 20 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
国民健康保険富士吉田市立病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	254 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	408 (12x34) 名 (8%)
悪性腫瘍手術総数	216
化学療法総数	2,460 (12x205)
放射線治療 (体外照射)	622
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 20 長野県 (人口：約219万人、二次医療圏数：10)

<b>飯伊医療圏</b>	
人口	約17万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	なし 特記すべき事項なし
<b>飯田市立病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	403床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,304 (12x192) 名 (30%)
悪性腫瘍手術総数	341
化学療法総数	2,328 (12x194)
放射線治療 (体外照射)	296
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>長野医療圏</b>	
人口	約57万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	なし ・北信圏域をカバー
<b>長野赤十字病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	664床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,940 (12x245) 名 (21%)
悪性腫瘍手術総数	620
化学療法総数	7,884 (12x657)
放射線治療 (体外照射)	403
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>長野市民病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	400床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,568 (12x214) 名 (37%)
悪性腫瘍手術総数	625
化学療法総数	5,004 (12x417)
放射線治療 (体外照射)	337
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 22 静岡県 (人口：約379万人、二次医療圏数：8)

駿東田方医療圏	
人口	約68万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	静岡県立静岡がんセンター ※都道府県拠点 509/8,169
備考	・賀茂、熱海伊東圏域をカバー
順天堂大学医学部附属静岡病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	552床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,668 (12x139) 名 (13%)
悪性腫瘍手術総数	424
化学療法総数	624 (12x52)
放射線治療 (体外照射)	154
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
沼津市立病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	500床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,368 (12x114) 名 (16%)
悪性腫瘍手術総数	557
化学療法総数	2,412 (12x201)
放射線治療 (体外照射)	112
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

静岡医療圏	
人口	約72万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	静岡県立総合病院 620/4,008
備考	・他圏域のカバーなどの説明がなされていない。
静岡市立静岡病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	555床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,292 (12x191) 名 (20%)
悪性腫瘍手術総数	433
化学療法総数	2,928 (12x244)
放射線治療 (体外照射)	134
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。



志太榛原医療圏	
人口	約 47 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
藤枝市立総合病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	584 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,292 (12x191) 名 (17%)
悪性腫瘍手術総数	519
化学療法総数	2,052 (12x171)
放射線治療 (体外照射)	261
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

西部医療圏	
人口	約 87 万人
既指定がん診療連携拠点病院	聖隷三方原病院 750/3,936 聖隷浜松病院 744/2,628
備考	・中東遠圏域をカバーするとの説明あり
県西部浜松医療センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	606 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,600 (12x300) 名 (24%)
悪性腫瘍手術総数	833
化学療法総数	3,240 (12x270)
放射線治療 (体外照射)	6,074
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
浜松医科大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	576 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,836 (12x153) 名 (18%)
悪性腫瘍手術総数	506
化学療法総数	2,640 (12x220)
放射線治療 (体外照射)	8,287
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 23 愛知県 (人口：約729万人、二次医療圏数：11)

名古屋医療圏	
人口	約222万人
既指定がん診療連携拠点病院備考	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 754/* ・尾張中部、知多半島圏域をカバー
<b>愛知県立がんセンター中央病院</b>	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成14年8月13日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	500床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	8,904 (12x742) 名 (100%)
悪性腫瘍手術総数	1,827
化学療法総数	5,096 (平成17年度)
放射線治療 (体外照射)	32,463
指定要件の充足度	・相談支援センターが不十分 (年度内に専任者を配置)
<b>名古屋大学医学部附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	985床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	5,208 (12x434) 名 (34%)
悪性腫瘍手術総数	1,466
化学療法総数	21,168 (12x1,764)
放射線治療 (体外照射)	18,162
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>社会保険中京病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	663床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,416 (12x368) 名 (28%)
悪性腫瘍手術総数	1,264
化学療法総数	3,540 (12x295)
放射線治療 (体外照射)	4,126
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

尾張西部医療圏	
人口	約51万人
既指定がん診療連携拠点病院備考	なし 特記すべき事項なし
<b>一宮市立市民病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	530床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,688 (12x224) 名 (22%)
悪性腫瘍手術総数	535
化学療法総数	8,268 (12x689)
放射線治療 (体外照射)	433
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

尾張東部医療圏	
人口	約45万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
公立陶生病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	666床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	4,332(12x361)名 (28%)
悪性腫瘍手術総数	517
化学療法総数	3,132(12x261)
放射線治療(体外照射)	476
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

西三河北部医療圏	
人口	約47万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・東三河北部圏域をカバー
愛知県厚生農業協同組合連合会加茂病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	600床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,968(12x164)名 (17%)
悪性腫瘍手術総数	356
化学療法総数	5,820(12x485)
放射線治療(体外照射)	5,413
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

24 三重県 (人口：約187万人、二次医療圏数：4)

中勢伊賀医療圏	
人口	約47万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	独立行政法人国立病院機構 三重中央医療センター 450/*
備考	特記すべき事項なし
国立大学法人三重大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	691床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	5,292 (12x441) 名 (52%)
悪性腫瘍手術総数	832
化学療法総数	2,844 (12x237)
放射線治療 (体外照射)	8,782
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 26 京 都 府 (人口：約 264 万人、二次医療圏数：6)

京都・乙訓医療圏	
人 口	約 162 万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	京都府立医科大学附属病院 ※都道府県拠点 893/2,495
備 考	・山城北、山城南圏域をカバー
<b>京都桂病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	525 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,352 (12x196) 名 (24%)
悪性腫瘍手術総数	1,014
化学療法総数	6,624 (12x552)
放射線治療 (体外照射)	7,482
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>京都市立病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	566
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,592 (12x216) 名 (25%)
悪性腫瘍手術総数	455
化学療法総数	4,320 (12x360)
放射線治療 (体外照射)	7,651
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>京都第一赤十字病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	699 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,392 (12x366) 名 (33%)
悪性腫瘍手術総数	873
化学療法総数	3,204 (12x267)
放射線治療 (体外照射)	4,964
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>京都第二赤十字病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	680 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,700 (12x225) 名 (20%)
悪性腫瘍手術総数	712
化学療法総数	6,936 (12x578)
放射線治療 (体外照射)	4,338
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>国立病院機構京都医療センター</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	600 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,784 (12x232) 名 (25%)
悪性腫瘍手術総数	642
化学療法総数	1,860 (12x155)
放射線治療 (体外照射)	3,877
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

南丹医療圏	
人口	約15万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
公立南丹病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	450床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	852(12x71)名 (12%)
悪性腫瘍手術総数	352
化学療法総数	228(12x19)
放射線治療(体外照射)	0 ※連携により対応(桂病院、第二赤十字病院、市立病院等)
指定要件の充足度	・院内がん登録が未実施

中丹医療圏	
人口	約21万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・丹後圏域をカバー
国立病院機構舞鶴医療センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	395床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,608(12x134)名 (31%)
悪性腫瘍手術総数	302
化学療法総数	900(12x75)
放射線治療(体外照射)	8,868
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
市立福知山市民病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	344床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,092(12x91)名 (23%)
悪性腫瘍手術総数	175
化学療法総数	2,448(12x204)
放射線治療(体外照射)	130
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 27 大阪府（人口：約866万人、二次医療圏数：8）

大阪市医療圏	
人口	約251万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数／新入院がん患者数	大阪市立総合医療センター 9753／* 大阪府立成人病センター 500／6,132 大阪赤十字病院 979／* 大阪府立急性期・総合医療センター 734／*
備考	特記すべき事項なし
地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪府立成人病センター	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成14年8月13日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	500床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	6,132 (12x511) 名 (74%)
悪性腫瘍手術総数	2,557
化学療法総数	14,916 (12x1,243)
放射線治療(体外照射)	23,768
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 28 兵庫県 (人口：約 559 万人、二次医療圏数：10)

東播磨医療圏	
人口	約 72 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
兵庫県立成人病センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	400 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	5,664 (12x472) 名 (100%)
悪性腫瘍手術総数	2,097
化学療法総数	8,880 (12x740)
放射線治療 (体外照射)	14,015
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

神戸医療圏	
人口	約 153 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・他圏域、他県 (拠点病院あり) からの受療実績について説明あり
神戸大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	874 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,880 (12x240) 名 (24%)
悪性腫瘍手術総数	304
化学療法総数	4,440 (12x370)
放射線治療 (体外照射)	9,881
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
神戸市立中央市民病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	902 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	4,980 (12x415) 名 (24%)
悪性腫瘍手術総数	631
化学療法総数	6,612 (12x551)
放射線治療 (体外照射)	581
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。



<b>阪神南医療圏</b>	
人口	約 102 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
独立行政法人労働者健康福祉機構関西労災病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院 ※アスベスト疾患センター
一般病床数	670 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,120 (12x260) 名 (22%)
悪性腫瘍手術総数	1,523
化学療法総数	3,132 (12x261)
放射線治療 (体外照射)	497
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>阪神北医療圏</b>	
人口	約 71 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
公立学校共済組合近畿中央病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	453 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,260 (12x105) 名 (18%)
悪性腫瘍手術総数	282
化学療法総数	1,080 (12x90)
放射線治療 (体外照射)	3,423
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>中播磨医療圏</b>	
人口	約 58 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・ 圏域内での地域的、機能的な役割分担について説明あり
姫路赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	503 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	4,740 (12x395) 名 (36%)
悪性腫瘍手術総数	1,897
化学療法総数	1,548 (12x129)
放射線治療 (体外照射)	6,841
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
独立行政法人国立病院機構姫路医療センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	430 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,264 (12x272) 名 (36%)
悪性腫瘍手術総数	696
化学療法総数	1,956 (12x163)
放射線治療 (体外照射)	7,405
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

西播磨医療圏	
人口	約 29 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
赤穂市民病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	376 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,584 (12x132) 名 (16%)
悪性腫瘍手術総数	446
化学療法総数	4,824 (12x402)
放射線治療 (体外照射)	214
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

但馬医療圏	
人口	約 19 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
公立豊岡病院組合立豊岡病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	431 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,824 (12x152) 名 (18%)
悪性腫瘍手術総数	492
化学療法総数	1,548 (12x129)
放射線治療 (体外照射)	230
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

淡路医療圏	
人口	約 15 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
兵庫県立淡路病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	381 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,176 (12x98) 名 (12%)
悪性腫瘍手術総数	519
化学療法総数	1,608 (12x134)
放射線治療 (体外照射)	4,426
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 29 奈良県 (人口：約142万人、二次医療圏数：5)

奈良医療圏	
人口	約37万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
<b>奈良県立奈良病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	430床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,632 (12x136) 名 (20%)
悪性腫瘍手術総数	468
化学療法総数	1,404 (12x117)
放射線治療 (体外照射)	280
指定要件の充足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指針に定める緩和ケアチームが整備されていない</li> <li>・相談支援センターが未整備</li> <li>・院内がん登録が未整備</li> </ul>

東和医療圏	
人口	約23万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・南和圏域をカバー
<b>国保中央病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	220床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	684 (12x57) 名 (17%)
悪性腫瘍手術総数	86
化学療法総数	240 (12x20)
放射線治療 (体外照射)	0 ※連携により対応 (奈良県立医科大学附属病院等)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>財団法人天理よろづ相談所病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	815床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,104 (12x92) 名 (21%)
悪性腫瘍手術総数	1,177
化学療法総数	1,716 (12x143)
放射線治療 (体外照射)	13,802
指定要件の充足度	・院内がん登録が未整備

### 30 和歌山県 (人口：約107万人、二次医療圏数：7)

和歌山医療圏	
人口	約46万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	日本赤十字社 和歌山医療センター 845床/*
備考	特記すべき事項なし
和歌山県立医科大学附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	760床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,164 (12x347) 名 (30%)
悪性腫瘍手術総数	1,369
化学療法総数	4,332 (12x361)
放射線治療 (体外照射)	460
指定要件の充足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>指針に定める緩和ケアチームを年度内に整備</li> <li>院内がん登録を年度内に整備</li> </ul>

橋本医療圏	
人口	約9万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
橋本市民病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	300床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	600 (12x50) 名 (14%)
悪性腫瘍手術総数	231
化学療法総数	1,164 (12x97)
放射線治療 (体外照射)	87
指定要件の充足度	指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 31 鳥取県 (人口：約61万人、二次医療圏数：3)

<b>東部医療圏</b>	
人口	約25万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	なし ・他圏域、他県(拠点病院あり)からの受療実績について説明あり
<b>鳥取県立中央病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	417床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,632(12x136)名 (19.9%)
悪性腫瘍手術総数	363
化学療法総数	3,120(12x260)
放射線治療(体外照射)	125
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>鳥取市立病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	370床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,164(12x97)名 (16.0%)
悪性腫瘍手術総数	227
化学療法総数	1,848(12x154)
放射線治療(体外照射)	135
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

35 山 口 県 (人口：約 150 万人、二次医療圏数：8)

宇部・小野田医療圏	
人 口	約 26 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
山口大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	737 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,688 (12x224) 名 (22%)
悪性腫瘍手術総数	897
化学療法総数	7,272 (12x606)
放射線治療 (体外照射)	10,368
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 36 徳島県 (人口：約81万人、二次医療圏数：6)

東部Ⅰ医療圏	
人口	約46万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	徳島県立中央病院 540/725
備考	・東部Ⅱ圏域をカバー
徳島大学病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	645床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,420 (12x285) 名 (37%)
悪性腫瘍手術総数	711
化学療法総数	1,992 (12x166)
放射線治療 (体外照射)	578
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

南部Ⅱ医療圏	
人口	約14万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・南部Ⅲ圏域をカバー
徳島赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	405床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,848 (12x154) 名 (14%)
悪性腫瘍手術総数	451
化学療法総数	2,292 (12x191)
放射線治療 (体外照射)	2,682
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

37 香 川 県 (人口：約 102 万人、二次医療圏数：5)

<b>高松医療圏</b>	
人 口	約 45 万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数／新入院がん患者数	香川県立中央病院 626／*
備 考	・大川、小豆圏域をカバー
<b>高松赤十字病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	601 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,800 (12x150) 名 (16%)
悪性腫瘍手術総数	638
化学療法総数	1,908 (12x159)
放射線治療 (体外照射)	151
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。



### 38 愛媛県 (人口：約146万人、二次医療圏数：6)

松山医療圏	
人口	約65万人
既指定がん診療連携拠点病院	独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八幡浜・大洲圏域をカバー</li> <li>・他圏域(拠点病院あり)からの受療実績について説明あり</li> <li>・施設の機能的な役割分担について説明あり</li> </ul>
独立行政法人国立病院機構四国がんセンター	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成14年3月15日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	405床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	6,228 (12x519) 名 (88%)
悪性腫瘍手術総数	1,232
化学療法総数	4,296 (12x358)
放射線治療(体外照射)	650
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
愛媛大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	566床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,848 (12x154) 名 (21%)
悪性腫瘍手術総数	401
化学療法総数	4,008 (12x334)
放射線治療(体外照射)	353
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
愛媛県立中央病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	825床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,144 (12x262) 名 (19%)
悪性腫瘍手術総数	611
化学療法総数	1,104 (12x92)
放射線治療(体外照射)	318
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
松山赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	742床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,204 (12x267) 名 (19%)
悪性腫瘍手術総数	807
化学療法総数	1,140 (12x95)
放射線治療(体外照射)	171
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>今治医療圏</b>	
人 口	約 18 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>済生会今治病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	171 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	984 (12x82) 名 (23%)
悪性腫瘍手術総数	375
化学療法総数	384 (12x32)
放射線治療 (体外照射)	62
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 4 1 佐 賀 県 (人口：約 86 万人、二次医療圏数：5)

中部医療圏	
人 口	約 36 万人
既指定がん診療連携拠点病院	佐賀県立病院好生館
備 考	・西部、東部圏域をカバー
<b>佐賀県立病院好生館</b>	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成14年12月9日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	535 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,400 (12x200) 名 (25%)
悪性腫瘍手術総数	370
化学療法総数	1,788 (12x149)
放射線治療 (体外照射)	246
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>佐賀大学医学部附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	580 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,076 (12x173) 名 (25%)
悪性腫瘍手術総数	699
化学療法総数	2,700 (12x225)
放射線治療 (体外照射)	452
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

北部医療圏	
人 口	約 14 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	・西部圏域をカバー
<b>唐津赤十字病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	333 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	780 (12x65) 名 (13%)
悪性腫瘍手術総数	351
化学療法総数	1,200 (12x100)
放射線治療 (体外照射)	201
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>南部医療圏</b>	
人 口	約 17 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	・西部圏域をカバー
<b>独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	420 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	972 (12x81) 名 (13%)
悪性腫瘍手術総数	278
化学療法総数	972 (12x81)
放射線治療 (体外照射)	1,642
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 42 長崎県 (人口：約147万人、二次医療圏数：9)

長崎医療圏	
人口	約56万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	長崎市立市民病院 414/* 日本赤十字社長崎原爆病院 360/*
備考	特記すべき事項なし
長崎大学医学部・歯学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	806床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,264 (12x272) 名 (25%)
悪性腫瘍手術総数	996
化学療法総数	2,484 (12x207)
放射線治療 (体外照射)	363
指定要件の充足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・院内がん登録を年度内に整備</li> <li>・腫瘍センターを年度内に整備</li> </ul>

県南医療圏	
人口	約15万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
長崎県立島原病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	250床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	600名 (12x50) (14%)
悪性腫瘍手術総数	253
化学療法総数	1,260 (12x105)
放射線治療 (体外照射)	186
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 43 熊本県 (人口：約184万人、二次医療圏数：11)

八代医療圏	
人口	約15万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
独立行政法人労働者健康福祉機構熊本労災病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院 ※アスベスト疾患センター
一般病床数	410床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,512 (12x126) 名 (16%)
悪性腫瘍手術総数	383
化学療法総数	1,788 (12x149)
放射線治療 (体外照射)	110
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

球磨医療圏	
人口	約10万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
健康保険人吉総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	268床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,176 (12x98) 名 (24%)
悪性腫瘍手術総数	118
化学療法総数	1,548 (12x129)
放射線治療 (体外照射)	94
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 46 鹿児島県（人口：約175万人、二次医療圏数：12）

南薩医療圏	
人口	約9万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
鹿児島県立薩南病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	151床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	852 (12x71) 名 (34%)
悪性腫瘍手術総数	185
化学療法総数	1,752 (12x146)
放射線治療 (体外照射)	62
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

奄美医療圏	
人口	約13万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
県立大島病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	385床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	528 (12x44) 名 (10%)
悪性腫瘍手術総数	299
化学療法総数	696 (12x58)
放射線治療 (体外照射)	2,440
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

47 沖 縄 県 (人口 : 約 136 万人、二次医療圏数 : 5)

中部医療圏	
人 口	約 46 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備 考	なし 特記すべき事項なし
沖縄県立中部病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	550 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,644 (12x137) 名 (12%)
悪性腫瘍手術総数	1,440
化学療法総数	3,552 (12x296)
放射線治療 (体外照射)	5,500
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。